



隊長 名塚 秀二

八〇〇米を継ぎ続けていけると
考えている。

○隊員（食料）

寺田 勉（太田山岳会）
綿貫 剛（沼田山岳会）

席貫 剛(沼田山岳会)

了。ついでに会を閉じた。



6250m 付近の雲稜上より頂上岩壁をのぞむ
星野スケッチ

りない程と思う。
今回のような同人組織登山では、う。その言葉が忘れられない。
一度は登山隊の決裂の空気が漂ったこともあった。基本隊員構成に、東海支部の若き二人の果敢なる挑戦前大OBがあつたが、殆ど山を共に戦の栄光と悲劇に對し、何とも言にしていなかった。技術、体力、意向の違いだけでなく、人格や、物事の捉え方一つとっても違う人が、いきなりウルタルのBCにてザイルを結んだ。そんな5人の登山隊が、全員登頂を果たしたのは、高橋隊長のまな活動と、コミュニケーションであったと思う。準備段階から、隊員への毎日のようなFAXでのやりとり、数少ない顔合せては質の高いディスカッション。又、隊員全員が無難、全員登頂を目指し、それぞれの経験者であつたこと。特に高所順応においては個人管理にて殆ど処理でき、登攀スピードがあつたと思う。そして全員がそれぞれの力を出したことが誇りに思い感謝させてくれたことであらう。下山後、隊長が、一言「5人の内誰一人でも

欠けていたら登れなかつたであらう。その言葉が忘れられない。

り御礼申し上げます。

六月 二十日	悪天の為BC撤退
六月 二十四日	BC再建設
七月 十一日	C2 6200 m建設
七月 二十九日	C3 6750 m建設
五月 三十一日	イスラマ登頂
六月 七日	キャラバン開始
六月 十一日	BC建設
六月 十三日	登山活動
八月 十五日	成田着

高体連登山専門部

第三回リーダー養成研修会



水上町水紀行館にて

インド・ヒマラヤ会議に参加して

新年の一月十二日(日)に、東京・池袋で開かれた、日本ヒマラヤ協会(HAJ)による第十八回インド・ヒマラヤ会議に参加しましたので、その様子を、報告します。

昨年、前橋で開かれたこともあり、県内から参加者も多かったのですが、今回は、八木原理事長の指導できる程の経験・技術が不足していた。この講習、足しているのが実状です。

去年は、前橋で開かれたこともあり、県内から参加者も多かったのですが、今回は、八木原理事長の指導できる程の経験・技術が不足していた。この講習、足しているのが実状です。

午前中は、HJA事務局(中川、寺沢氏)より一九九六年のイン

午後、昨年度遠征した栃木県南地区山岳協会(ヌン峰)、栃木県庁舎峰会(KR14)、JR関東山岳連盟(ホワイト・セイル)の各パーティーからスライドも交えた報告がありました。それぞれのパーティーが独自性を生かした遠征をしている点に大変興味を引かれました。引き続き、つい先日帰国した森田千里氏(日本勤労者山岳連盟前会長)から、最近のマナリ近辺の様子や、インドの国情などが話されました。氏によればマナリの近所にも手つかずの良山が沢山あるとのことでした。

最後に、八木原常務理事から挨拶があり閉会しました。

午後、昨年度遠征した栃木県南地区山岳協会(ヌン峰)、栃木県庁舎峰会(KR14)、JR関東山岳連盟(ホワイト・セイル)の各パーティーからスライドも交えた報告がありました。それぞれのパーティーが独自性を生かした遠征をしている点に大変興味を引かれました。引き続き、つい先日帰国した森田千里氏(日本勤労者山岳連盟前会長)から、最近のマナリ近辺の様子や、インドの国情などが話されました。氏によればマナリの近所にも手つかずの良山が沢山あるとのことでした。

最後に、八木原常務理事から挨拶があり閉会しました。

参加者 男子三十三名
女子二十名
顧問二十名
記 高体連登山部 利根実業 小林 達也

午後、昨年度遠征した栃木県南地区山岳協会(ヌン峰)、栃木県庁舎峰会(KR14)、JR関東山岳連盟(ホワイト・セイル)の各パーティーからスライドも交えた報告がありました。それぞれのパーティーが独自性を生かした遠征をしている点に大変興味を引かれました。引き続き、つい先日帰国した森田千里氏(日本勤労者山岳連盟前会長)から、最近のマナリ近辺の様子や、インドの国情などが話されました。氏によればマナリの近所にも手つかずの良山が沢山あるとのことでした。

最後に、八木原常務理事から挨拶があり閉会しました。

技術と信用で地域社会に貢献する
総合建設業



萬屋建設株式会社

取締役会長 星野 光

本社 群馬県沼田市下之町880番地 TEL 0278(23)4648(代表)
支店 東京都豊島区池袋4-2-7 TEL 03-985-7631

雪上生活技術講習会に参加して

桐生山岳会 森田 千絵子

今年の雪上生活技術講習会も、上州武蔵山で行われた。晴天で春を感じさせる暖かい陽射しの中、歩き始めた。雪上歩行技術やルートを取り方の確認をしながら、上を目指した。手小屋沢避難小屋辺りを過ぎ、比較的雪が深そうなる所を見つけた。そこで雪洞を作る事になった。交代で掘り進んだが、プッシュがでてきてしまい、中型の雪洞に留まった。雪洞は、場所が限定され努力と時間がかかる分、テントよりも便利さに欠け、実際の山行に使うためには熟練も要すると思った。しかし、用いることができれば、雪山の山行に広がりが出てくることだろう。耐風性、耐寒性があることも優れている点であり、良いと感じた。

翌朝、昨夕から小雪が降り続き、二十センチほど積っていた。予定通り、頂上へ。急斜面での表層雪の崩れの危険を読み取れず、私は不適切な行動をとった。目の前の状況からどんな行動をとるべきか、今後より山に行き経験を積むことで判断できるようになりたい。頂上は、月かと思うような部分日食を見る事ができた。薄雲のなかに映ったその神秘的な光景は、完全に私達の心に感動を残してくれた。

講習会についての細かな意見は、もうすでに届いていると思うので、ここでは避けた。私が感じてい

冬山合宿検討会開催

去る十二月九日休協会館にて、八木原理事長、松水副理事長を迎えて、各会リダーによる冬山合宿検討会を行った。八木原理事長からは、毎年行っている検討会であるので、メリハリをつけた検討会と後輩につなげる合宿をして下さいと。又松水副理事長からは十分なる行動の中から成果を出して欲しい。さらに西山道対部長からは雪山における支店特にスノーバードマンの使用についての

- 一、谷川岳、平糎山
二、谷川岳、天神一頂上
三、谷川岳、頂上一清水一白ヶ門
四、合宿期日
十二月二十八日一四日の間
五、下山報告は新井救助隊長宅に電話連絡する事を確認した。
- 一、北アルプス、剣岳
二、南アルプス、仙丈、甲斐駒
三、南アルプス、仙丈、甲斐駒
四、南アルプス、仙丈、甲斐駒
五、南アルプス、仙丈、甲斐駒
六、南アルプス、仙丈、甲斐駒
七、南アルプス、仙丈、甲斐駒
八、南アルプス、仙丈、甲斐駒
九、南アルプス、仙丈、甲斐駒
十、南アルプス、仙丈、甲斐駒



一九九七年群馬県高校教職員登山隊

チャウチャウカンニルダ峰へ

高体連登山隊がインドヒマラヤ待たしいと思います。

チャウチャウカンニルダ峰(六三〇三米)へ七月二十三日に出発する。県岳連の後援が決まり、高橋守男隊長(高体連登山部委員長)・副隊長 田中 洋史(中ノ条高)・隊員 岡 重雄(伊勢崎商)・隊員 宮崎 捷二(桐生高)・隊員 関口 哲生(桐生工)・隊員 園田 武明(新出曉高)・隊員 横山 寿雄(高崎工)・隊員 対比地 昇(太田西女)・隊員 長澤 明裕(太田工)・隊員 新井 伸栄(中央高)

境町山の会来年秋ダウラギリ一峰

(八、一六七米)へ

境町山の会では創立四十周年を記念して、一九九八年秋(八月下旬一月中旬)にネパールヒマラヤのダウラギリ一峰へ登山を計画し、五月の岳連理事会の席上で隊長となる吉田会長より正式に発表され、県山岳連盟の後援も承認された。

平成年度 群馬県山岳連盟 遭難救助隊員・協力隊員名簿

一、谷川岳、平糎山
二、谷川岳、天神一頂上
三、谷川岳、頂上一清水一白ヶ門
四、合宿期日
十二月二十八日一四日の間
五、下山報告は新井救助隊長宅に電話連絡する事を確認した。

- 一、谷川岳、平糎山
二、谷川岳、天神一頂上
三、谷川岳、頂上一清水一白ヶ門
四、合宿期日
十二月二十八日一四日の間
五、下山報告は新井救助隊長宅に電話連絡する事を確認した。
- 一、北アルプス、剣岳
二、南アルプス、仙丈、甲斐駒
三、南アルプス、仙丈、甲斐駒
四、南アルプス、仙丈、甲斐駒
五、南アルプス、仙丈、甲斐駒
六、南アルプス、仙丈、甲斐駒
七、南アルプス、仙丈、甲斐駒
八、南アルプス、仙丈、甲斐駒
九、南アルプス、仙丈、甲斐駒
十、南アルプス、仙丈、甲斐駒

97' 群馬の山カレンダー収支決算報告書		
事業部		
収入の部	支出の部	差引
販売部数 1,977部 @1,000 1,977,000 (売上金)	製作費 675,112 (消費税、 振込み代込) プリント代 36,400 宅急便 5,580 事務通信費 5,400 雑費 9,000 (ガソリン、梱包、 包装材、他)	
計 1,977,000	計 731,492	1,245,508

利益金 ¥1,245,508円

美と健康のお手伝い

ブリジストン自転車
ナショナル自転車
ホンダのオートバイ

サイクルジョック ヤギハラ

前橋市下細井町139-3
TEL 0272-31-1308

有限会社 山とスキーの店 石井

Dream BOX

伊勢崎市宮子町78街区1819-1
TEL.0270-21-8025 FAX.0270-21-8026